

号外

JR地下水計画 摂津市反発！！

2014年8月20日

(JR地下水計画 摂津市反発—NHK関西のニュースより～)
(現地の鳥飼車両基地)



大阪府・摂津市と茨木市にまたがる新幹線の車両基地で、JR東海が地下水のくみ上げを計画していることについて、地元の摂津市が地盤沈下につながるとして中止を求め、反発を強めています。

JR東海は、摂津市と茨木市にまたがる東海道新幹線の「鳥飼車両基地」に井戸を設けて地下水をくみ上げ、災害が起きたときにも

車両の洗浄などに使う水を確保する計画です。

これについて摂津市は「かつて車両基地で地下水のくみ上げが行われた結果、周辺地域で地盤沈下が起きた。今後、地下水のくみ上げを行わないとして15年前に締結した協定に反する」として、7月、計画の撤回を求める要請書をJR側に出しました。

これに対しJR側は19日、「協定は摂津市内でのくみ上げを行わないとするものだが、今回の計画は基地のうち茨木市の部分で、協定には反しない。また、計画している水の量をくみ上げても地盤沈下のおそれはない」と回答しました。

摂津市は「協定はもともと、国鉄時代の昭和50年代に締結されたもので、JRは誠意をもって計画を中止してもらいたい」としています。

一方、JR東海は「災害時に水を確保する必要があり、引き続き理解を求めたい」としています。

JR東海の言い分である「基地のうち茨木市の部分で、協約に反しない」

というJR東海の強引なこじつけは、同じ車両基地内にまたがる茨木市も摂津市も地下水脈でつながっていることから、摂津市は大丈夫という理屈には到底なりません。

また、同様に茨木市民も地盤沈下の恐怖にさらされることにならないでしょうか！？

大阪大二運輸所分会